

KAPPA BUSINESSES

第33期 株主通信

平成22年3月1日から平成23年2月28日まで

証券コード：7421



カッパ・クリエイト 株式会社

東日本大震災による被害について

この度の東日本大震災により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。当震災の影響につきまして、当社における現時点（平成23年4月20日）の状況を以下の通りお知らせいたします。

1. 人的被害について

今回の中心的な被災地である東北地方・関東地方におけるお客様の避難状況と従業員の安否に関しましては、全ての無事が確認できまして、人的被害はございませんでした。

2. 店舗の状況について

当該地区の店舗におきまして、建物の損傷、食器・備品等の被害が発生するとともに、いまだライフライン等の遮断、立ち入り制限等が敷かれている地域もあり、復旧・再開の目途が立てられない店舗があります。なお、最新の店舗状況につきましては、当社ホームページにてお伝えしております。

(URL http://kappazushi.jp/shop_info/)

3. 今後の見通し

今回の災害による被害総額および業績に与える影響につきましては、営業停止による売上減、損害のあった店舗の修繕費用、特別損失の計上が見込まれます。

● トップメッセージ



代表取締役社長 平林 徹

平成23年4月1日に代表取締役社長に就任いたしました平林徹（ひらばやし とおる）でございます。

平素より「かっぱ寿司」をご愛顧頂きまして誠にありがとうございます。これもひとえに、お客様、株主様、お取引先様、地域社会の皆様のご指導のおかげと心より厚く御礼申し上げます。

経営資源とは「人・物・お金・情報・社員の気持ち」であり、経営とはこれらの最適配置を行うものと認識しております。新体制のスタートにあたり、中でも影響力の大きい「人」についての「人づくり」に重点を置き、企業体質強化に力を注いでまいります。

そして、「すべては、お客様のために」をテーマに、より一層「安全であること・安心であること」を最重要課題として、食を通じ社会貢献ができる企業となるべく、成長し続けていくよう全力を投じてまいりたいと存じます。

新体制のもと、「すべては、お客様のために」 をテーマにグループ一丸となってさらなる 成長を目指します。



東日本大震災に寄せて

被災された地域の方々へ

この度の東日本大震災および長野県北部地震におきまして、甚大な被害に遭われました皆様方には心よりお見舞いを申し上げます。

ニュースで被災地の実態が明らかになるにつれ、被害の規模、そしてその深刻さに日々心を痛めております。被災地ではまだまだ不安な時を過ごされている方々がいらっしゃるうえ、余震とは言い難い強い地震が現在も続いており、現地の皆様の心情は察するに余りあります。

被害がこれ以上拡がりませんようお祈り申し上げますとともに、皆様の笑顔とあの美しい景色にもう一度お目にかかれましよう、一日も早い復旧を願ってやみません。

すべてのお客様へ

この度の震災では、先ず東北地方への物流がストップしてしまい、大変多くのお客様にご迷惑をおかけいたしました。しかし、同じ東北地方でも青森県、秋田県、山形県は比較的店舗の被害が小さく、3月25日には山形県内を皮切りに多くの店舗で営業を再開することができました。

一方、関東、中部地方を中心とした東京電力管轄の店舗におきましては、計画停電によりお客様にご不便をおかけいたしました。また、商品・食材に関しまして、かっぱ寿司人気商品の「サラダ軍艦」をはじめ多くの食材を東北地方より仕入れていたために、一時的ではありますが商品に欠品がありましたことにつきましても深くお詫びいたします。

東日本大震災の影響について

大きな被害を受けた中、被災地の復興の一助となるように、店舗再開を進めています。

ここ数年当社では、東北地方でのドミナント化を目指して、出店を加速してまいりました。当社は、今回の震災報道で大きくとりあげられた三陸方面の、復興に長期を要する地域においては、営業再開の見通しがついておりません。また、東京電力福島第一原子力発電所の事故により、放射能による避難指示が出たエリア内の店舗につきましても、休業状態が続いております。

被害状況によっては、店舗の閉鎖という重い決断を下さなければならぬ可能性があります。地元の方々にご愛顧頂いてきた当社としては、復興の一助となるよう、できるだけ多くの店舗で営業を継続するつもりであります。尚、再開可能な店舗につきましても、建物の安全性を確保するため、建築の専門家

による調査を行い、安全の確認がとれた店舗から順次営業を再開しております。

また、今回の地震による電力不足のため、当社でもさらなる節電に努めており、現在、看板・店内照明・空調関係等の節電を実施しております。

一方、節電に対して現場からも多くの提案が寄せられており、これらの提案の中で実施可能なものについては今後、全店舗に広げていく予定です。

これからも安心・安全な商品をお客様へ提供し続けるために、引き続き全力で課題の解決に取り組んでまいります。



第33期の業績について

キャンペーンをはじめCM展開、主力商品のブラッシュアップなどの取組みが好評を博しました。

当外食業界におきましてもデフレ傾向は引き続き強く、それに伴う低価格競争はさらに激化しております。各社とも収益が圧迫される厳しい状況を打開するため、企業経営における苦心の舵取りが続いております。

このような状況のなかで、当社の寿司事業におきましては、29店舗の新規出店を達成すると同時に、社内中期経営計画の目標達成に向け、全部署において実施計画に基づく改善・改革に取り組み、それぞれ一定の成果を出すことができました。

低価格競争のなかで既存店の売上高を底上げするため、当期の前半は期間・店舗限定による「大感謝祭」と称した「平日終日90円（税込）」キャンペーンを行いました。さらに9月～12月には、これを連続・全店統一に拡大して実施いたしました。

キャンペーンに伴い、キャラクターに「宇宙人」を起用したテレビCMを積極的に投入しましたが、同テレビCMはCM好感度調査において上位にランクされ、認知度の向上とご来店お客様数増に大きく寄与いたしました。今後も皆様に愛されるキャラクターとしての活躍にご期待下さい。

さらに、テイクアウト販売を強化するためにセット商品の改良を行い、「かっぱセット」と「特撰セット」の2シリーズ12セットを投入いたしました。

また新たな試みとして、主力商品のブラッシュアップに取り組みましたが、当初30店舗での実験販売を行ったところ、実施店舗のお客様には大変好評でした。今後とも、お客様に喜んで頂ける新たな商品を投入してまいります。

さらなる体質強化を目指して

「5S」「見える化」の継続を通じ、より確かな成果を実現

「5S」「見える化」の全社的な取り組みは当期も継続して行っており、飛躍的な進展を見せる中、様々な具体的成果をあげはじめております。

そのひとつが、店舗在庫の低減です。これについては、バックヤード等における5Sの取り組みにより、いままでの在庫量を大きく下回る効果が出ております。また、店舗作業の「見える化」により、効率的で適正な管理運営が可能となり、原価低減に寄与しております。

今期はさらに、「2S」+「1S」のレベルを上げて実施します。

また、前期より進めている社内中期経営計画については、部長から課長まで幅広い層が参加しております。全員の声を聞き、その声を経営に活かすと同時に、当社の財産である「人」に注目しながら人財育成を強化していきたいと考えております。

今後の取組みについて

3事業の位置づけ、および指揮命令系統を明確化しながら、それぞれの成長を目指します。

現在、当社は「国内回転寿司事業」、「国内ベンダー事業」、「海外回転寿司事業」の3つの事業を運営しております。この3つの事業をそれぞれ成長させるために、各事業の指揮命令系統を明確にしながら、事業展開を推進してまいります。

「国内回転寿司事業」におきましては、被災地域における既存店売上高の回復、全社的な経費の削減を最重要課題とし、今

後の地震対策の構築にも取り組んでまいります。

「国内ベンダー事業」におきましては、(株)エーエム・ピーエム・関西の譲渡、(株)ジャパンフレッシュの子会社化という、大きな事業再編を行いました。競争が激化しているコンビニエンス・ストア事業自体からは撤退し、コンビニエンス・ストア向けのベンダー事業に注力してまいります。

「海外回転寿司事業」におきましては、2009年10月末に韓国プサンに海外1号店をオープンし、現在プサンで3店舗を運営しておりますが、2011年6月以降ソウルにも出店する予定です。2011年1月以降、プサン3店舗の売上高が大きく伸長しております。ソウルにおける店舗営業の結果次第では海外での本格的なチェーン展開へ発展する可能性が膨らみます。

株主の皆様へのメッセージ

今後も、東日本大震災の影響は、営業をはじめ多方面において危惧されますが、「すべては、お客様のために」を合言葉に、グループ一丸となって収益の向上に取り組む所存でございます。

株主各位におかれましては、当グループは大変厳しい経営環境に直面いたしておりますが、今後ともなお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト

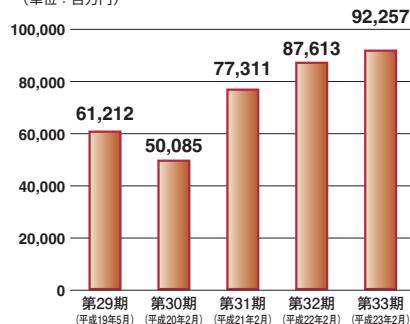
当連結会計年度における我が国経済は、慢性的なデフレが続くなか、景気対策による効果も部分的であり、雇用や所得における改善は鈍く、本格的な回復の兆しは見えませんでした。当外食産業におきましてもデフレ傾向は引き続き強く、それに伴う低価格競争はさらに激化しており、各社とも収益が圧迫される厳しい状況を打開するために苦心のかじ取りが続いております。このよう

な状況下で、新たに29店舗を出店する一方、4店舗を閉鎖し、総店舗数は379店舗になりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は92億57百万円（前連結会計年度比5.3%増）、営業利益は46億36百万円（同17.0%減）、経常利益は44億78百万円（同17.6%減）、当期純利益は12億78百万円（同40.8%減）となりました。

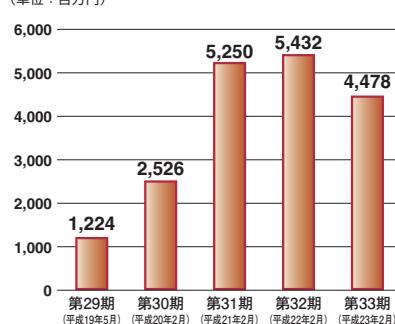
売上高

(単位: 百万円)



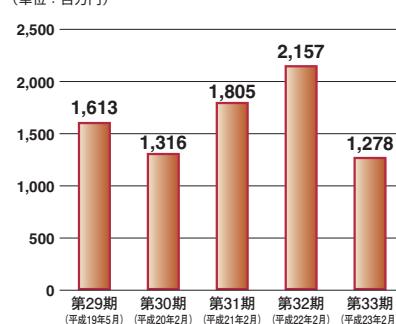
経常利益

(単位: 百万円)



当期純利益

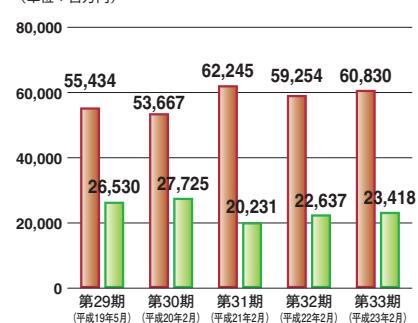
(単位: 百万円)



総資産／純資産

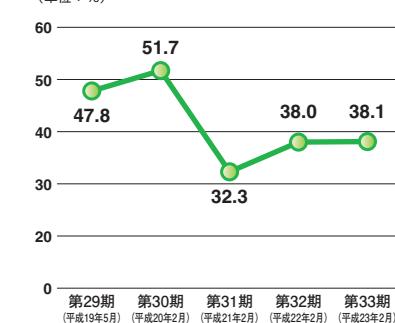
■ 総資産 ■ 純資産

(単位: 百万円)



自己資本比率

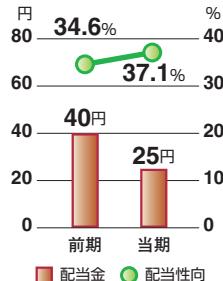
(単位: %)



1株当たり配当金

25円

「東日本大震災」の発生及び原子力発電所の事故により、一部の弊社店舗において影響を受けることになりました。今後の弊社を取り巻く経営環境が大変不透明であることを勘案し、現状の経営資源につきましては健全な財務体質維持に最優先で使用させていただきたく、当連結会計年度における1株当たり配当金は25円とさせていただきます。



※第30期は決算期変更のため9ヶ月決算です。

株主ご優待の お知らせ

当社では、50株以上ご所有（毎年2月末日現在）の株主様に対し、当社専用の「株主優待御食事券」を発行いたしております。お近くの「かっぱ寿司」で、当社が全国展開しております味覚をご賞味いただき、ご意見を頂戴できれば幸いです。

また、「株主優待御食事券」は、525円券の2枚綴りとなっております。優待枚数は下記をご参照ください。

50株以上500株未満	525円券	10枚
500株以上1,000株未満	525円券	20枚
1,000株以上	525円券	40枚



子会社の取得

当社は平成23年1月17日の取締役会において、(株)ジャパンフレッシュ発行済株式の80%を(株)敷島製パンから取得し、子会社化することを決議いたしました。(株)ジャパンフレッシュは、関西・中京地区においてコンビニエンス・ストア向けに調理パンや米飯を製造・販売しております。そこで、コンビニエンス・ストア向けのベンダー事業を新規戦略ビジネスと位置づけ、関西エリアでの生産力の増強および商品力の強化を図る当社にとって、その商品開発力や生産ノウハウ、品質管理体制等の事業基盤を有効に活用できると判断し、子会社化に至りました。今後、当社の強みであるお寿司の商品化を通じ、コンビニエンス・ストア向けの販路拡大を目指してまいります。

義援金

当社では営業を行っている店舗におきまして、東日本大震災における後方支援の一環として、義援金を募っております。平成23年4月20日現在、皆様の善意を通じて1,800万円が寄せられており、こうして集められた義援金は日本赤十字社を通じて、被災地の復興に役立てられます。引き続きご協力のほどお願いいたします。

日本各地にかっぱの輪が広がっています。

「かっぱ寿司」店舗一覧（最新の情報はHPでご確認ください）

東北

青森県

下田イオン店 0178-50-3234
青森浜田店 017-762-3165
五所川原店 0173-38-1540
弘前八幡店 0172-31-3105
八戸類家店 0178-71-3038
三沢店 0176-50-2553
むつ店 0175-28-2207
黒石店 0172-59-2004
弘前安原店 0172-31-1831
八戸沼館店 0178-71-2580
野辺地店 0175-65-2011
青森バイパス店 017-765-1038
十和田店 0176-21-3555

岩手県

盛岡北山店 019-665-1560
盛岡南店 019-656-5131
北上店 0197-62-0515
花巻店 0198-21-5028
水沢店 0197-51-6828
久慈店 0194-61-3411
大船渡店 0192-21-5088
釜石店 0193-21-5166

秋田県

大仙店 0187-66-3611
秋田将軍野店 018-880-6050
大館店 0186-44-5885
秋田御所野店 018-889-8280
湯沢店 0183-79-5488
横手店 0182-35-5900
たかのす店 0186-69-7666
能代店 0185-89-4439
男鹿店 0185-22-6755
由利本荘店 0184-28-0035
秋田広面店 018-884-4460

山形県

寒河江店 0237-83-1801
天童店 023-658-6165
南陽店 0238-50-1271
さくらば東福店 0237-41-0212
酒田店 0234-21-2341
山形嶋店 023-682-7881
米沢店 0238-37-9122
酒田北店 0234-35-1577
新庄店 0233-28-0227
山形元木店 023-615-7112

宮城県

名取店 022-383-4132
泉バイパス店 022-776-6866
仙台長命ヶ丘店 022-377-1535
仙台幸町店 022-292-8283
仙台中野米店 022-253-5521
仙台長町店 022-304-5236
古川店 0229-21-3606
石巻店 0225-84-1646
大河原店 0224-51-4511
佐沼店 0226-21-5821
気仙沼店 0220-21-2501
石巻中里店 0225-92-0315
岩沼店 0223-25-5623

福島県

新原町店 0244-22-6536
新相馬店 0244-35-6221
郡山亀田店 024-921-0665
いわき平店 0246-35-6295
福島矢野店 024-559-0538
福島鎌田店 024-554-4131
いわき鹿島店 0246-76-0676
会津若松店 0242-37-1278
郡山南店 024-927-8722
福島黒岩店 024-544-6831
いわき植田店 0246-77-2801
郡山駅南SC店 024-941-3266
富岡夜ノ森店 0240-21-1811
会津若松南店 0242-38-3538
船引店 0247-81-1530
白河店 0248-21-0588

関東

茨城県

古河店 0280-30-8601
電ヶ崎店 0297-60-8160
水戸見川店 029-257-6931
土浦店 029-835-8231
水戸渡里店 029-303-1551
守谷店 0297-21-1755
下館店 0296-26-6855
日立多賀店 0294-25-4177
牛久店 029-878-3717
高萩店 0293-20-5434
日立田尻店 0294-44-7321
水戸吉田店 029-304-5834
神栖店 0299-91-1808

栃木県

宇都宮西川田店 028-615-2631
宇都宮竹林店 028-600-7867
小山店 0285-31-5455
黒磯店 0287-73-2125
佐野店 0283-27-2556
西那須野店 0287-39-7322
栃木店 0282-20-1665
足利店 0284-70-6060

群馬県

太田新井店 0276-46-7430
桐生店 0277-70-6351
富岡店 0274-70-2788
三俣店 027-234-9197
渋川店 0279-20-1380
高前バイパス店 027-363-9662
前橋天川店 027-290-2471
前橋川原店 027-219-4151
伊勢崎店 0270-50-7611
藤岡店 0274-50-1275
館林店 0276-76-8101
高崎上大類店 027-310-6555
沼田店 0278-60-2561

埼玉県

草加店 048-946-7350
深谷店 048-572-2882
幸手店 0480-40-5930
新三橋店 048-624-9123
川越店 049-226-5340
蓮田店 048-769-1232
南中丸店 048-682-2331
本庄店 0495-27-6610
春日部店 048-738-2177
鳩ヶ谷店 048-286-5879
与野店 048-840-0425
蕨店 048-430-6123
越谷大里店 048-970-6224
所沢店 04-2929-6650
三郷店 048-950-0064
上尾店 048-780-7933
久喜店 0480-29-2676
越谷蒲生店 048-990-5517
鶴ヶ島店 049-279-5315
熊谷店 048-529-7735
飯能店 042-975-3872
大宮植竹店 048-662-7714
新座店 048-489-5318
秩父店 0494-21-5210
北上尾店 048-778-0050
飯能店 042-975-3872

千葉県

君津店 0439-50-8180
茂原店 047-520-4155
佐倉店 043-462-3837
旭店 0479-64-1158
鎌ヶ谷店 047-498-5731
銚子店 0475-55-4077
銚子店 0479-25-4608
千葉幸町店 043-301-8231
幕張店 043-213-2861
市川東大和田店 047-300-8421
八千代店 047-458-7651
千葉東寺山店 043-207-9950
松戸店 047-703-3985
流山店 04-7141-2281
市原店 0436-40-4021
柏店 04-7137-5221
船橋宮本店 047-460-1911
四街道店 043-420-4511
野田横内店 04-7126-1661
花見川店 043-298-0330
富里店 0476-90-2276
鴨川店 04-7098-4088
成田店 0476-20-0260
佐倉寺崎店 043-481-1281

東京都

三鷹店 0422-76-4082
練馬店 03-5945-8920
板橋店 03-5986-9621
町田根岸店 042-789-7260
小平店 042-451-6331
練馬貴井店 03-5971-2882
武蔵村山店 042-590-0828
足立谷在家店 03-5837-1361
青梅店 0428-30-1036
葛飾石石店 03-5671-5203

神奈川県

横浜戸塚店 045-827-2705
相模大野店 042-742-5581
川崎市▽坪店 044-431-0881
平塚店 0463-25-5037
戸塚影取店 045-858-5303
相模原共和店 042-786-7691
高津久末店 044-753-0291
大井町店 0465-85-0316
郡岡店 045-958-1855
横浜荻間店 045-898-3400
北新横浜店 045-533-3536
大和下和田店 046-279-5688
秦野店 0463-85-0339
南林間店 046-271-0388

山梨県

甲府向町店 055-228-6868
甲府アルブス通店 055-222-3232
河口湖インター店 0555-20-1125
南アルブス店 055-280-8501
ロククワン山梨焼店 055-278-6788

中部

新潟県

達谷内店 025-270-7088
新潟紫竹山店 025-290-2737
長岡店 0258-31-3288
新潟坂井店 025-211-0833
上越店 025-527-3120
新発田店 0254-32-6288
三条店 0256-36-7351
長岡西津店 0258-25-8870
白根店 025-371-5561
新津店 0250-21-2238
十日町店 025-750-5512
柏崎店 0257-20-1088
村上店 0254-50-7088

長野県

上高田店 026-225-6038
更埴店 026-273-8770
上田店 0268-25-1728
下諏訪店 0266-26-3877
南松本店 0263-24-2071
新須坂店 026-248-1158
佐久中込店 0267-63-5773
中野店 0269-26-1797
上田国分店 0268-23-6711
新飯山店 0269-63-1350
北松本店 0263-47-9832
豊科店 0263-72-9896
長野福田店 026-259-1253
川中島店 026-284-8705
諏訪インター店 0266-54-2167
飯田店 0265-56-2367
上田築地店 0268-28-6789
伊那店 0265-71-5166
飯田インター店 0265-28-2446
塩尻店 0263-51-0322
大町店 0261-26-5517

岐阜県

各務原鶴沼店 058-379-2118
岐阜南店 058-259-6001
岐阜丸丸店 058-293-0330
各務原蘇原店 058-380-0180

穂積店 058-329-5020
大垣店 0584-83-0770
柳津店 058-218-2525
岐阜瑞山店 058-296-0766
美濃加茂店 0574-23-2050
多治見店 0572-21-2781
ガイズモール船店 0575-27-1037
可児店 0574-60-0012

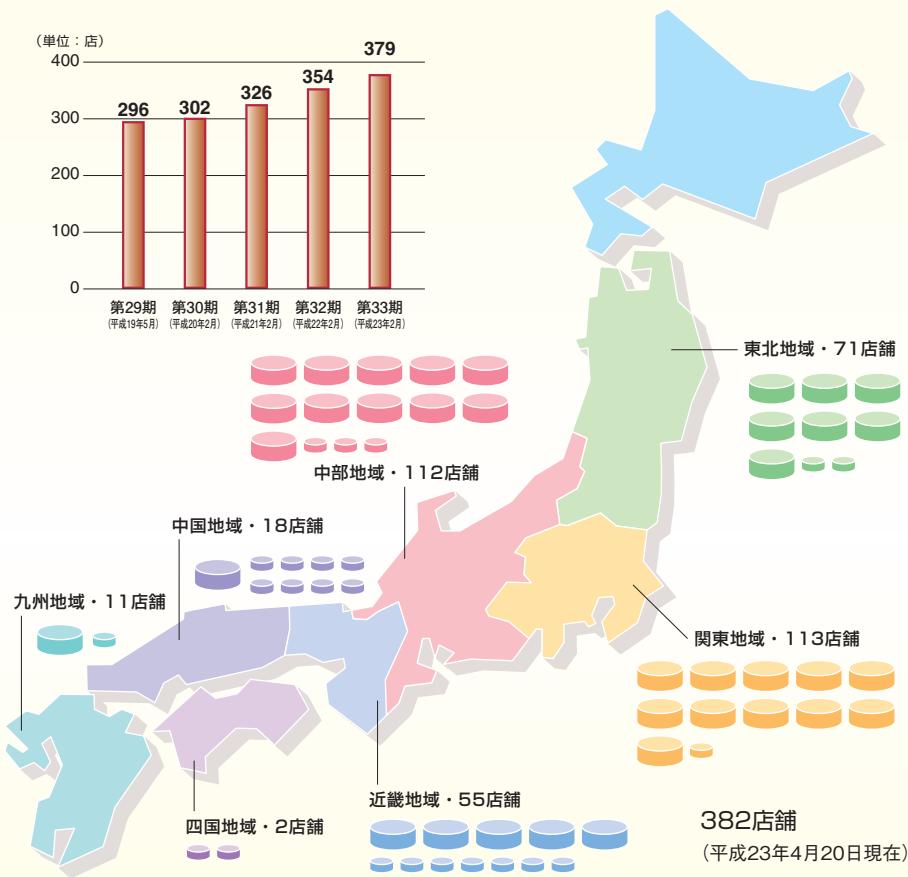
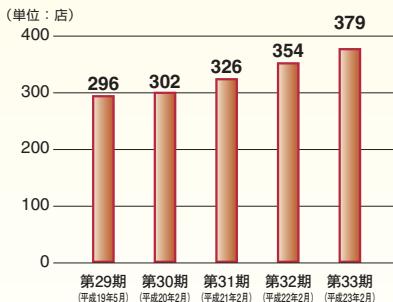
静岡県

焼津店 054-656-1171
清水店 054-349-5161
東静岡店 054-655-3066
浜松東若林店 053-442-3339
富士青島店 0545-55-2588
三島店 055-991-1760
藤枝店 054-647-6731
浜北店 053-585-0481
静岡有明店 054-202-2080
富士宮店 0544-28-5261
浜松泉店 053-478-0971
浜松頭陀寺店 053-411-5281
袋井店 0538-45-2101
磐田店 0538-21-1881
掛川店 0537-62-0555
沼津店 055-929-6911
菊川店 0537-37-2288
吉田店 0548-34-0122
富士袖木店 0545-65-8155
伊東店 0557-32-1311
浜松入野店 053-445-5880

愛知県

稲沢店 0587-33-3019
半田店 0569-25-7880
鳴海店 052-878-7387
豊橋飯村店 0532-66-3830
豊田店 0565-37-7745
知立店 0566-84-5021
岡崎店 0564-72-0815
一宮大宮店 0586-28-8051
春日井店 0568-86-5046
蒲郡店 053-366-3114
水主町店 052-350-4121
一宮インター店 058-675-0585
甚目寺店 052-462-0671
中川中島店 052-365-0861
瀬戸店 0561-89-5361
豊川店 0533-80-2891
名古屋白壁店 052-930-6801
豊橋曙店 0532-39-0077
津島店 0567-22-6933
弥次工店 052-618-3280

■ 店舗数の推移



有松店 052-629-5060
小牧店 0568-42-7701
春日井大留店 0568-53-3751
江南店 0587-51-6651
日進店 0561-74-7671
安城店 0566-96-0865
岡崎大樹寺店 0564-27-1800
名古屋守山店 052-739-2501
東海店 052-689-0170
久保一色店 0568-42-2761
師勝店 0568-26-2275
新川店 052-408-0326
西尾店 0563-55-7330
高浜店 0566-54-3315

三重県

四日市日永店 059-347-6030
津店 059-213-7075
桑名店 0594-33-0525
松阪三雲店 0598-56-9320
鈴鹿店 0593-81-2150
四日市松原店 059-361-5746
伊勢御園店 0596-20-5871
鳥羽店 0599-21-1035
松阪大黒田店 0598-25-6011
久居店 059-254-5556
菟野店 059-391-1026

近畿

滋賀県

大津尾花川店 077-511-3266
近江八幡店 0748-31-3404
長浜店 0749-68-5611
八日市店 0748-20-0990

京都府

伏見店 075-602-1401
西京極店 075-321-0893
向日店 075-924-1711
宇治店 0774-25-6781

河原町三条店 075-213-8833
福知山店 0773-25-4151
亀岡店 0771-29-0180
八幡店 075-972-2209
京丹後店 0772-68-9577
東舞鶴店 0773-66-5228

大阪府

枚方店 072-898-7788
東大阪店 072-984-7605
茨木宇野辺店 072-625-8611
長吉長原店 06-6701-0391
八尾店 072-992-2081
堺石津店 072-243-6286

松原店 072-338-1501
四條畷店 072-876-2053
泉大津店 0725-43-9651
南津守店 06-6655-3126
豊中庄内店 06-4867-7737
生野店 06-6756-7480
寝屋川店 072-801-7172
豊中服部店 06-6867-5606
守口店 06-6916-1044
堺もす店 072-276-0511
貝塚店 072-430-6736
堺向陵店 072-240-2071
箕面店 072-720-0085
寝屋川太業店 072-811-3373
東住吉店 06-4302-7110
阪南店 072-470-2805

兵庫県

伊丹店 072-778-3456
尼崎店 06-4868-4735
尼崎インター店 06-4961-5731
明石店 078-920-1614
神戸須磨店 078-739-7261
加古川店 079-456-9546
姫路土山店 079-299-5550
垂水舞子店 078-787-3988
赤穂店 0791-46-2888
神戸菊水町店 078-574-0025
豊岡店 0796-26-5110
姫路野里店 079-286-8141
西脇店 0795-25-0755
太子店 079-275-2245

奈良県

大和高田店 0745-53-7110
香芝店 0745-71-8201
橿原店 0744-21-1885

和歌山県

和歌山店 073-421-8790
和歌山六十谷店 073-464-5875

中国

鳥取県

倉吉店 0858-27-5156
鳥取安長店 0857-38-8086
米子店 0859-38-2200

島根県

出雲店 0853-20-0361

岡山県

津山店 0868-32-0530
総社店 0866-90-2228
児島店 086-470-0388
笠岡店 0865-62-0611
岡山大福店 086-281-9393
倉敷店 086-422-7799

広島県

松永店 084-930-6117
プレスボ神辺店 084-960-3778
尾道店 0848-24-0878
広島矢賀店 082-890-9055
福山南手城店 084-932-7770
広島佐伯店 082-943-5582

山口県

下関店 083-251-6040
下松店 0833-45-0771

四国

徳島県

吉野川店 0883-22-3625
徳島山城店 088-602-0588

九州

福岡県

飯倉店 092-874-2880
太宰府大佐野店 092-919-5711
若松二島店 093-772-5082
博多半道橋店 092-433-1838
福岡長丘店 092-554-5010
大野城店 092-589-0670

長崎県

諫早店 0957-44-7300

熊本県

熊本世安店 096-312-5855

大分県

日田店 0973-25-5755
大分森店 097-503-5200
別府店 0977-73-8118

財務諸表(連結)

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当 期		前 期	
	(平成23年2月28日現在)		(平成22年2月28日現在)	
資産の部				
流 動 資 産	12,793	15,677		
現金及び預金	7,221	11,511		
売掛金	129	377		
有価証券	2,200	500		
商品及び製品	579	469		
原材料及び貯蔵品	151	150		
繰延税金資産	273	374		
未収入金	380	259		
その他	1,870	2,050		
貸倒引当金	△ 12	△ 16		
固 定 資 産	48,037	43,576		
有形固定資産	32,751	29,330		
建物及び構築物	40,136	36,174		
機械装置及び運搬具	2,294	1,072		
工具、器具及び備品	5,516	5,036		
土地	3,582	3,559		
リース資産	3,140	2,059		
建設仮勘定	271	397		
減価償却累計額	△ 22,189	△ 18,969		
無形固定資産	227	213		
投資その他の資産	15,058	14,032		
投資有価証券	1,211	318		
繰延税金資産	1,105	1,077		
敷金及び保証金	10,748	10,645		
その他	2,139	2,134		
貸倒引当金	△ 146	△ 143		
資 産 合 計	60,830	59,254		
負債の部				
流 動 負 債	20,272	19,481		
買掛金	3,396	3,077		
短期借入金	3,049	2,799		
一年内返済予定の長期借入金	7,902	6,923		
未払金	1,334	1,068		
未払費用	1,678	1,790		
リース債務	565	380		
未払法人税等	688	1,742		
未払消費税等	265	320		
賞与引当金	351	302		
株主優待引当金	187	155		
その他	852	919		
固 定 負 債	17,139	17,135		
長期借入金	14,438	14,950		
長期預り保証金	47	52		
リース債務	1,747	1,338		
退職給付引当金	678	641		
その他	228	151		
負 債 合 計	37,411	36,616		
純資産の部				
株 主 資 本	23,169	22,510		
資本金	9,551	9,551		
資本剰余金	8,689	8,692		
利益剰余金	13,043	12,522		
自己株式	△ 8,114	△ 8,256		
評価・換算差額等	△ 1	7		
その他有価証券評価差額金	△ 1	7		
新株予約権	95	83		
少数株主持分	155	37		
純 資 産 合 計	23,418	22,637		
負 債 ・ 純 資 産 合 計	60,830	59,254		

連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当 期	前 期
	(自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日)	(自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日)
売 上 高	92,257	87,613
売 上 原 価	36,117	33,481
売 上 総 利 益	56,140	54,131
販売費及び一般管理費	51,503	48,548
営 業 利 益	4,636	5,583
営 業 外 収 益	454	438
営 業 外 費 用	612	589
経 常 利 益	4,478	5,432
特 別 利 益	9	13
特 別 損 失	1,305	898
税金等調整前当期純利益	3,181	4,548
法人税、住民税及び事業税	1,955	2,648
法 人 税 等 調 整 額	80	△ 174
少 数 株 主 損 失	△ 132	△ 83
当 期 純 利 益	1,278	2,157

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当 期	前 期
	(自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日)	(自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,608	6,878
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,834	△ 4,015
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 163	△ 7,376
現金及び現金同等物の増加・減少(△)額	△ 1,389	△ 4,513
現金及び現金同等物の期首残高	5,811	10,325
現金及び現金同等物の期末残高	4,421	5,811

連結株主資本等変動計算書（要旨）（自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日）

（単位：百万円）

	株 主 資 本					評価・換算差額等		新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計			
平成22年2月28日 残高	9,551	8,692	12,522	△ 8,256	22,510	7	7	83	37	22,637
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当	—	—	△ 756	—	△ 756	—	—	—	—	△ 756
当期純利益	—	—	1,278	—	1,278	—	—	—	—	1,278
自己株式の処分	—	△ 3	—	141	138	—	—	—	—	138
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—	—	—	250	250
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△ 9	△ 9	12	△ 132	△ 128
連結会計年度中の変動額合計	—	△ 3	521	141	659	△ 9	△ 9	12	117	780
平成23年2月28日 残高	9,551	8,689	13,043	△ 8,114	23,169	△ 1	△ 1	95	155	23,418

財務諸表(単体)

貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当 期 (平成23年2月28日現在)
資産の部	
流動資産	11,699
固定資産	45,426
有形固定資産	31,018
無形固定資産	213
投資その他の資産	14,194
資産合計	57,125
負債の部	
流動負債	16,897
固定負債	16,700
負債合計	33,597
純資産の部	
株主資本	23,434
資本金	9,551
資本剰余金	8,689
利益剰余金	13,307
自己株式	△ 8,114
評価・換算差額等	△ 1
その他有価証券評価差額金	△ 1
新株予約権	95
純資産合計	23,527
負債・純資産合計	57,125

損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当 期 (自平成22年3月1日 至平成23年2月28日)
売上高	87,968
売上原価	34,448
売上総利益	53,519
販売費及び一般管理費	48,607
営業利益	4,911
営業外収益	410
営業外費用	546
経常利益	4,775
特別利益	6
特別損失	1,188
税引前当期純利益	3,593
法人税、住民税及び事業税	1,941
法人税等調整額	80
当期純利益	1,571

株主資本等変動計算書(要旨) (自平成22年3月1日 至平成23年2月28日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本									評価・換算差額等		新株 予約権	純資産 合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等 合計			
	資本 準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益 準備金	その他利益 剰余金 別途積立金	利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計							
平成22年2月28日 残高	9,551	8,566	126	8,692	61	8,100	4,331	12,492	△ 8,256	22,480	7	7	83	22,571
事業年度中の変動額														
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	△ 756	△ 756	—	△ 756	—	—	—	△ 756
当期純利益	—	—	—	—	—	—	1,571	1,571	—	1,571	—	—	—	1,571
自己株式の処分	—	—	△ 3	△ 3	—	—	—	—	141	138	—	—	—	138
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△ 9	△ 9	12	3
事業年度中の変動額合計	—	—	△ 3	△ 3	—	—	814	814	141	953	△ 9	△ 9	12	956
平成23年2月28日 残高	9,551	8,566	123	8,689	61	8,100	5,146	13,307	△ 8,114	23,434	△ 1	△ 1	95	23,527

会社概要 (平成23年2月28日現在)

商号	カッパ・クリエイト株式会社
創業	昭和48年8月
設立	昭和58年8月29日
資本金	95億5,157万円
従業員数	1,177名
本社所在地	埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目10番地16 シーノ大宮ノースウイング14階 Tel 048-650-5100 (代表)
工場等	上尾工場 埼玉県 関東商品管理センター 埼玉県 尼崎工場 兵庫県
事業内容	1. 飲食店の経営 2. 食料品の加工及び販売 3. 損害保険代理業 4. 不動産の売買、賃貸借及びその仲介業
主な取引銀行	(株)三井住友銀行 (株)みずほ銀行 (株)三菱東京UFJ銀行 (株)八十二銀行 (株)千葉銀行

役員

(平成23年5月30日現在)

代表取締役会長	徳山桂一
代表取締役社長	平林徹
代表取締役相談役	池端伸穂
専務取締役	清水助一郎
常務取締役	峯村誠
取締役	上野康弘
取締役	北森浩二
取締役	渡辺博直
取締役	中井鉄太郎
常勤監査役	坂内道紀
監査役	藤沢清治
監査役	鈴木勝治
監査役	金森浩之
監査役	板澤幸雄
監査役	渡辺和彦

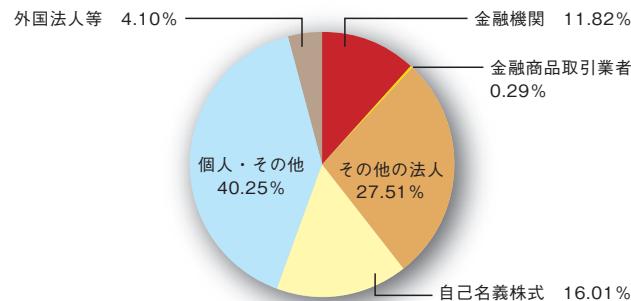
株式の状況

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式の総数	23,318,650株
株主数	101,601名

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ジェム・エンタープライズ	4,600,000	23.49
株式会社F. デリカ得得	1,200,000	6.13
株式会社三井住友銀行信託口	586,750	3.00
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	583,400	2.98
株式会社極洋	400,000	2.04
ビービーエイチフォーバリアブルインシュランスプロダクツ エフティースリーエムアイティーキャップポート	346,150	1.77
カッパ・クリエイト従業員持株会	243,300	1.24
日本マスター・トラスト信託銀行株式会社(信託口)	200,450	1.02
資産管理サービス信託銀行株式会社(金銭信託課税口)	199,300	1.02
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託	191,800	0.98

所有者別株式数の状況



お客様に安心して召し上がっていただくために、
教育の徹底、「見える化」による品質管理、
そして情報公開を徹底。



品質管理室室長 大和田 伸明

食品衛生委員会により 品質管理の全社的取り組みを開始

平成22年3月、来店されたお客様の一部に食中毒と思われる症状が発生し、ノロウイルスが検出されました。そうした事態を受けて、当社では同3月に対策本部を立ち上げて即座に対応しました。そして、今後二度と食中毒を起こさないという決意のもと、食品衛生について全社的に取り組むべきとの考えから、対策本部が食品衛生委員会に移行しました。

この食品衛生委員会は品質管理室が主管となり、関連する部署の取締役もメンバーとして参加する組織です。その目的は第一にノロウイルスの再発防止であり、さらに、食品衛生に係る様々な問題についても継続して改善に取り組むためです。



要は「人」。基本に戻って 衛生管理教育を徹底

ノロウイルス対策において、決め手となる薬剤や機械・機器はありません。最も効果的な対策は人に対する教育であることから、もう一度基本に戻り、翌4月からノロウイルスの季節である冬場まで、日常的な衛生管理教育の徹底を図りました。

具体的には、全社をあげて手洗い励行のさらなる徹底を図るとともに、作業時の手袋とマスク着用厳守、朝一番における職場の徹底消毒、体調不良の従業員に対する工場、店舗への出勤禁

止、および同従業員へのノロウィルスの検便実施などを徹底しました。また、社内報などを通じて月1、2回、他社における食中毒の発生状況など、注意予報を頻繁に発令しました。

その結果、衛生管理への意識が全社的に高まり、これ以降現在に至るまで、ノロウィルスをはじめ食中毒は起きておりません。

汚れを数値化＝「見える化」することで、システムチックな品質管理を実現

現在、スーパーバイザーが各店舗を回る際、ATPを用いて衛生面のチェックを行っています。ATPとは、お皿やまな板、手などがどれくらい汚れているか、菌や汚れが残っているかをその場でチェックし、それを数値化、つまり「見える化」できる機械です。

品質管理室では、そうした数値を集計したうえで、その結果をもとに当社の基準づくりに着手しています。今後は、その基準に照らし数値的に危険という店については、そのチェック結果を受けて品質管理室のメンバーが専門



の立場から、より詳しい検査をするという流れを構築していく予定です。

Wチェックで食材の安全を担保すると同時に、品質管理の情報公開に着手

寿司の場合、いったん加熱調理する他の外食店舗などとは違い、当社で仕入れたものがそのままお店に、そしてお客様の口に運ばれます。そこで、より食材の品質管理が重要になります。

重要なのは当社が現地で直接食材を仕入れるのではなく、間に業者が入るという点です。そのため、品質管理室では独自の基準を設け、しっかりとした検査体制を持つ信頼性の高い業者の選定を行っています。これにより、当社と業者のWチェックが可能になります。

食材を仕入れる際には、たとえ海外の養殖場、工場であろうと120項目にも及ぶ監査を実施します。

また7ページにも及ぶ製品規格書と各種検査結果を業者に提出してもらい、内容のチェックも実施します。

さらに、新規に仕入れる際には、品質管理室が細菌検査をはじめ、当社のオペレーションに適合するかどうかチェックします。

その他、必要に応じて残留農薬の検査や抗生物質の検査などについては、外部機関に依頼しています。

また、当社ではアレルギーや産地、カロリーなどの情報公開について業界

ではいち早く取り組んできましたが、さらに進んで着色料や保存料などの食品添加物の情報をはじめ、品質管理に関する新たな取り組みについても、今後はホームページ上などで積極的に公開していく予定です。

東日本大震災に伴う風評被害について

今回の東京電力福島第一原子力発電所の事故は国全体の問題であり当社独自で判断すべきではないという認識から、放射性物質による風評被害防止等も踏まえて、国の考えに準じて適切な判断・対応をしていくというのが当社の基本的な姿勢です。

また、この点に関する情報公開については、これまでも産地について海外は国名、国内は国産という表示をしてきました。現在はさらに、収穫地、養殖地、水揚げ地なども県単位でホームページに情報公開しております。



株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
基準日	定時株主総会 毎年5月 剰余金の配当 期末配当 2月末日 中間配当を行う場合 8月31日 その他必要がある場合には、予め公告をして基準日を定めます。
単元株式数	50株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付/ 電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL. 0120-288-324(フリーダイヤル)
公告方法	日本経済新聞に掲載する。
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所
証券コード	7421

株式事務に関するご案内

●証券会社でお取引をされている株主様

お手続き お問い合わせ先	お取引のある証券会社
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等

●特別口座に記録されている株主様

特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
お手続き お問い合わせ先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL. 0120-232-711(フリーダイヤル)
お取扱店	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等

※未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関する手続きは当社株主名簿管理人(みずほ信託銀行)が承ります。

お手続き お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL. 0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店

ホームページのご案内

店舗やメニュー、キャンペーンの情報、企業情報や採用情報など、当社ホームページでは、かっぱ寿司に関するさまざまな最新情報をお届けしています。ほかにも、テレビCMギャラリーや商品のアレルギー、原産地情報をはじめ、多彩なコンテンツが充実。適時に情報を開示するIR情報ページもぜひご参照ください。



株主の皆様のお声を聞かせてください

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 7421

いいかぶ

検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社エーツメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

- アンケートのお問い合わせ TEL: 03-5777-3900 (平日 10:00~17:30)
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL: info@e-kabunushi.com



カッパ・クリエイト 株式会社

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-10-16
シーノ大宮 ノースウイング14階
TEL.048-650-5100 (代)

<http://www.kappa-create.co.jp>